

TOKYO ILLUSTRATORS SOCIETY PRESENTS PART 2



追悼 毛利 彰 展

9月22日(月)～9月26日(金)

11:00a.m.～7:00p.m. 入場無料 *23日(火・祝日)も開館いたします。

毛利彰氏を偲ぶ会 ●9月24日(水) 7:00p.m.～8:30p.m.

会場:クリエイションギャラリーG8

私のイラストレーターとしての出発点は、西武百貨店の広告でした。当時すでに高島屋の広告が、山城隆一さん、山下芳郎さんのコンビで華麗に展開されていました。ほどなく伊勢丹が、笑顔いっぱいの女性の生き生きしたファッショング廣告を打ち出してきました。そのイラストレーターが毛利彰さんでした。

その後、伊勢丹の仕事を離れてからは、文学などの挿し絵の仕事を多く拝見するようになりましたが、本当に素晴らしいものでした。そちらの仕事からも私は深い感動を覚えました。

人生の後半に至っても、毛利さんはまさにご自身が描きたいテーマに多く出合われて、真っ向から取り組み、充実した日々を過ごされたのではないかと思っています。ご逝去を悼み、心からご冥福をお祈りいたします。

山口はるみ

主催:クリエイションギャラリーG8 協力:東京イラストレーターズ・ソサエティ

1966年 ポスター

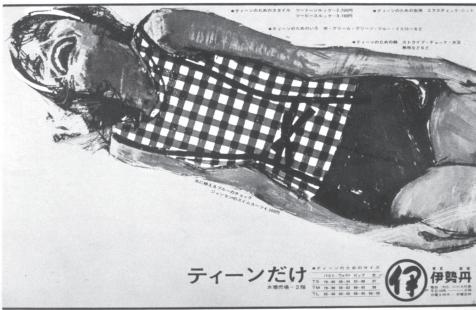




1966年 ポスター



1966年 ポスター



1960年代 新聞広告



1989年 雑誌カバー



1985年 オリジナル



1973年 ポスター



1990年代 マガジンカバー



1988-90年 新聞さし絵



1981年 オリジナル



毛利彰 (MORI AKIRA)

1935年鳥取生れ。54年鳥取県立鳥取西高校卒業。在学中は美術部に属し、3年生時に油彩で「一水会展」に入選。卒業後上京、阿佐ヶ谷美術研究所に学ぶが経済的理由により中断、55年鳥取大丸宣伝部に入社。57年に再度上京、新宿伊勢丹宣伝部に入社、ファッショニラストレーションを担当する。59年に伊勢丹の宣伝広告制作を手がけるスタヂオ・ユニに入社、毛利のイラストレーションが伊勢丹の顔となり、以後独立する71年まで看板イラストレーターとして活躍。71年フリーに、ブックカバー、肖像画、小説挿絵、映画ポスター、広告など多方面で活躍。1959年日宣美賞特選、61年ADC銀賞、90年曾野綾子さんの新聞小説挿絵で講談社出版文化賞さし絵賞受賞。91年徳間書店より、作品集「毛利彰イラストレーション」刊行。2008年4月9日、呼吸不全のため故郷鳥取で逝去、享年73歳。